

令和6年度（2024年度）学校版環境ISOへの取組
 < 学校名：氷川町及び八代市中学校組合立氷川中学校 >

2 取組の概要報告

(1) 氷川中学校版環境ISOの宣言項目

宣言	<p>〈生徒〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○節電・節水・節紙を心がけます。 ○ペットボトルキャップを回収し、リサイクルを行います。 ○愛校作業などを通して学校の美化に努めます。 ○晴れた日の昼休みは校内全面消灯をし、電気使用量を削減します。 ○掃除の時はバケツを利用し、節水に努めます。 ○地域のごみ分別収集に参加し、燃えるゴミの削減に努めます。 ○学校から出た資源ゴミは、再利用出来るように分別をします。 ○教室を使わないときは、電気の切り忘れ0を目指します。 <p>〈職員〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○節電・節水・節紙を心がけます。 ○ペットボトルキャップを回収し、リサイクルを行います。 ○学校の美化に努めます。 ○地域・家庭への呼びかけを行います。 ○両面印刷や裏面の再利用で紙の消費量を減らします。 ○紙の処分は溶解処理を利用して、ゴミを減量します。 ○夏季（6月～9月）は、室温が29度以上の際、26度～28度の設定温度でエアコンを使用することにより、電気料を節約します。 ○冬季（12月～2月）は、室温が10度以下の際、18度～20度の設定温度でエアコンを使用することにより、電気使用量を節約します。
----	--

(2) 行動と記録

①節電・節水・節紙

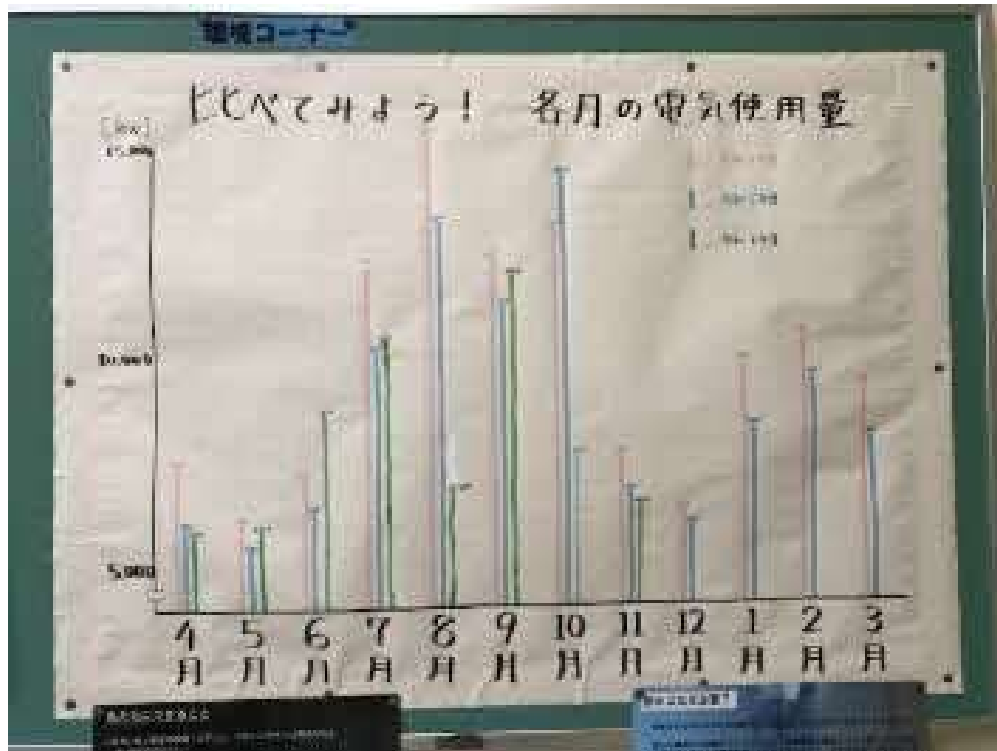
環境ISOのポスター（資料1）は以前からあり、節電・節水では、環境美化委員会で検討された内容をもとに環境美化委員を中心に各学級で呼びかけを行っている。昨年の掲示物を生かしつつ、本年度は「生徒による活動」を重視することとし、掲示物の工夫だけではなく、電気使用量を自分たちで調べ、記録・反省することとした。



資料1 節電・節水に関する環境ISOのポスター

○節電

昨年まで掲示されていた月別の電気使用量を、過去2年分手書きでグラフ化し、今年度分は毎月委員会で記録を確認、評価、手立ての検討を行ってきた。自分たちで調査・研究する姿勢を取りながらの呼びかけはとても効果があり、生徒会だけでなく職員への意識づけにも役立っている。(資料2)



資料2 月別の電気使用量の記録

○節水

清掃中の消灯や清掃で使用する水はバケツにためた一定量の水を繰り返し使うなど、節電・節水の意識化を図っている。(資料3)



資料3 バケツの水を節水し清掃に取り組んでいる様子

○節紙

職員室内には再利用紙 BOX を設置し、職員に配布する印刷物は再利用紙を利用するなどして節紙も心掛けている。(資料4)

また、授業中のドリル学習や参照資料を提示する際に ICT 機器を利用することが節紙にもつながっている。さらに、職員会議などの資料はデータ化し、パソコンの共有フォルダに入れて閲覧できるようにすることで、紙の使用料を減らすような工夫も行っている。(資料5)



資料4 再利用紙 BOX

名前	更新日時	種類
01 R 6 4月	2024/07/03 15:49	ファイル フォルダー
02 R 6 5月	2024/12/14 11:07	ファイル フォルダー
03 R 6 6月	2024/07/19 8:01	ファイル フォルダー
04 R 6 7月	2024/09/10 14:47	ファイル フォルダー
05 R 6 8月	2024/10/18 15:54	ファイル フォルダー
06 R 6 9月	2024/10/21 16:41	ファイル フォルダー
07 R 6 10月	2025/01/06 8:42	ファイル フォルダー
08 R 6 11月	2025/01/07 9:45	ファイル フォルダー
09 R 6 12月	2025/01/15 8:14	ファイル フォルダー
10 R 7 1月	2025/01/23 15:34	ファイル フォルダー
11 R 7 2月	2025/01/05 13:31	ファイル フォルダー
12 R 7 3月	2024/09/30 9:00	ファイル フォルダー
ZIPファイル	2024/04/04 17:37	ファイル フォルダー
過年度分	2024/04/10 12:14	ファイル フォルダー
使用済み	2024/04/07 12:57	ファイル フォルダー
第1回職員会議	2024/11/21 13:16	ファイル フォルダー
第2回職員会議	2025/01/07 12:02	ファイル フォルダー
第3回職員会議	2024/05/09 19:50	ファイル フォルダー

資料5 職員会議資料のデータ化

②ペットボトルキャップの回収

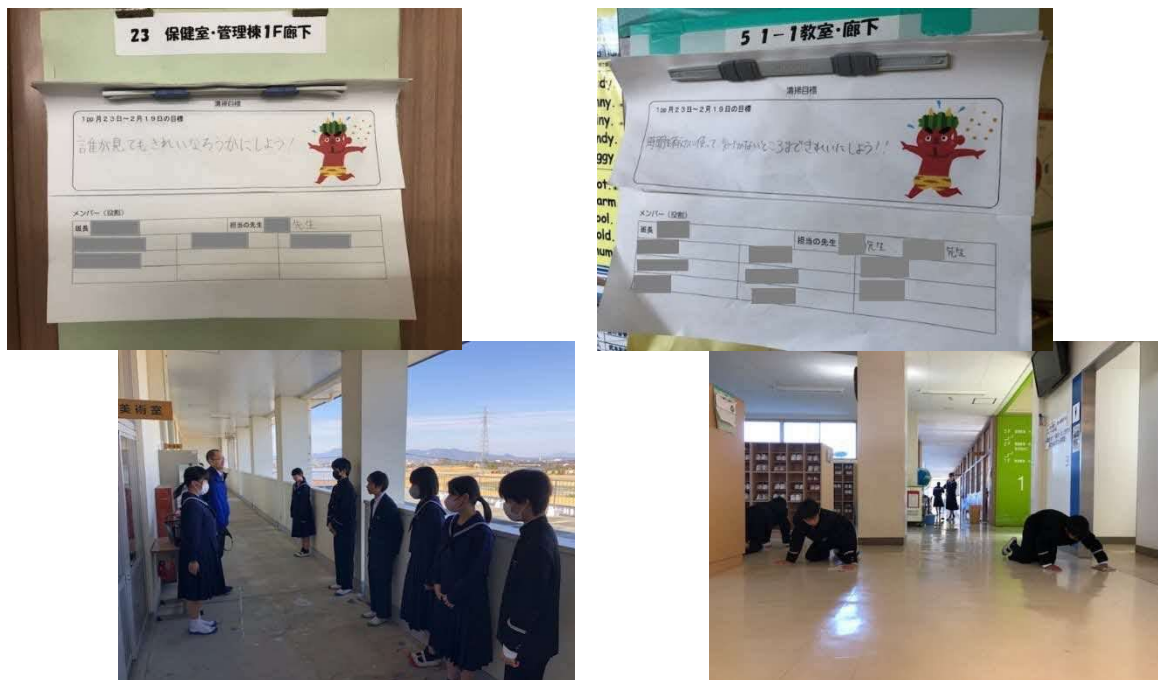
本年度は6月と12月に環境美化委員会を中心に、クラスマッチ形式でペットボトルキャップ回収を1週間行った。ペットボトルキャップをより多く回収することで、交換できるポリオワクチンの数を増やすことができ、一人でも多くの命を救うという説明を環境美化委員より行い、ペットボトルキャップを回収することの意義や目的を明確に示した。その結果、学校全体での参加率は46%となった。来年度も、一人でも多くの人がこの取組に参加するように、細やかな呼びかけを徹底していきたい。また、この活動を行うことにより、ボランティア精神を養うとともに、リサイクル活動の活発化により、環境保全の意識を高めることにもつながっている。(資料6)



資料6 回収したペットボトルキャップの計量をしている様子

③清掃活動の充実

本校では、各清掃場所のリーダーを中心に毎月の清掃目標を決めている。目標を達成するため生徒は無言で清掃に取り組んでおり、昨年度よりもより充実した清掃活動になっている。（資料7）



資料7 各清掃場所に設置してある清掃メンバー表と月の目標
清掃前の黙想の様子（左下）と無言で清掃に取り組む生徒の様子（右下）

（3）成果と課題

①節電・節水・節紙

毎月の電気使用量を記録する際、環境美化委員が表の前に集まって課題の発見、翌月の取組内容を検討したことはとても効果があった。表を見て、生徒が様々な意見を出し合い、根拠に基づいた活動内容を決めており、年間の総電気使用量は昨年度減を達成する見通しである。節水・節紙においても昨年度同様の効果が見られている。生徒から、次年度は水道使用量もグラフ化してはどうかと意見が出ている。

②ペットボトルキャップの回収

毎年行っているクラスマッチであるが、本年度は達成率も高まった。次年度は掲示物の作成をしてはどうかと生徒から意見が出ている。

③清掃活動の充実

毎月の清掃目標は、清掃場所によっては目標が合言葉となり、熱心に隅々まで清掃に取り組む生徒の姿が多く見られている。次年度はより充実した清掃時間にするため、現在委員会で課題とそれを解決する具体的活動内容を検討中である。